

# 宗像市民図書館だより No.139

令和4年8月発行

URL: <https://munakata.milib.jp/>

## 絵本『ほくとのみずくみ』原画展

2019年に出版された、宗像が舞台の絵本『ほくとのみずくみ』の原画展を開催します。

「北斗の水くみ」とは、8月から11月にかけての夜に、宗像の海岸で見ることができる天体ショー。北斗七星が、あたかも海の水を汲んでいるかのように見える、世界中でも数か所で見ることができない珍しい現象です。

期間: 8月5日(金)~31日(水)

図書館休館日を除く 10:00~18:00

※最終日は17:00まで

会場: 宗像市民図書館深田分館

『ほくとのみずくみ』読み聞かせ

8月27日(土) 11:00~ 深田分館内

※「お話げんかい」による、おはなし会



### 夏休み

## ふるさと民話 おはなし会

第1部: 民話の背景にある歴史を学ぼう

第2部: 民話の語りと紙芝居、わらべうた

日時: 8月24日(水) 13:30~15:30

会場: 海の道むなかた館講義室 開場: 13:15

対象: 宗像の歴史や民話に興味のある小学校中学年以上の人

主催: おはなし会昔っコ「民話の会むなかた」

定員: 先着25人 申込: 必要なし 13:00から整理券配布



2022年、  
世界遺産登録5周年。  
『神保町』宗像・沖ノ島と隣接漁港

原画展、ふるさと  
民話おはなし会

いずれも入場無料

ユリックス図書館8月の展示コーナーのテーマは「恐竜」です。

### 親子で楽しめる恐竜の絵本



『おまえうまそうだな』  
宮西 達也/作・絵  
ポプラ社 2003年

ティラノサウルスシリーズ全15巻の第1作目。おなかをすかせたティラノサウルスが、アンキロサウルスの赤ちゃん恐竜を見つけ、食べようとしたとたん「おとうさーん」と飛びつかれてしまいます。



『鳥は恐竜だった』  
鳥の巣からみた  
進化の物語』  
鈴木 まちる/作・絵  
アリス館 2022年

恐竜から進化したと言われる鳥。鳥の巣がこんなにも色々な形をしているのはなぜ? 鳥の巣への疑問をカギに、恐竜から鳥への進化の不思議に迫ります。



『だれのほね? 2』  
ほくたちきょうりゅう』  
たけうち ちひろ/文・切り絵  
出版ワークス 2022年

『だれのほね?』シリーズ2作目。切り絵で恐竜の骨と体を紹介。頭には角が3本、大きな襟飾りがかっこいい。さて誰の骨でしょう? バラバラになったたくさんの骨と、体のページをじっくり見くらべてみましょう。